

「令和6年能登半島地震」における震度について

一連の「令和6年能登半島地震」における、令和6年1月1日16時10分の最大震度7を観測した地震において、震度データが入電していなかった3カ所の震度観測点のデータを入手し、輪島市内の観測点で震度7を観測していたことがわかりました。

震度5弱以上と推定され震度データが入電していなかった3カ所の震度観測点について、本日、データを入手し確認しましたので、お知らせします。

観測点名	推定されていた震度（注）	今回入手した震度
輪島市門前町走出* （わじましもんぜんまちはしりで）	6強	7（計測震度6.5）
能登町松波* （のとちょうまつなみ）	6強	6強（計測震度6.2）
能登町柳田* （のとちょうやなぎだ）	6弱	6弱（計測震度5.8）

*：石川県所管の震度観測点です。

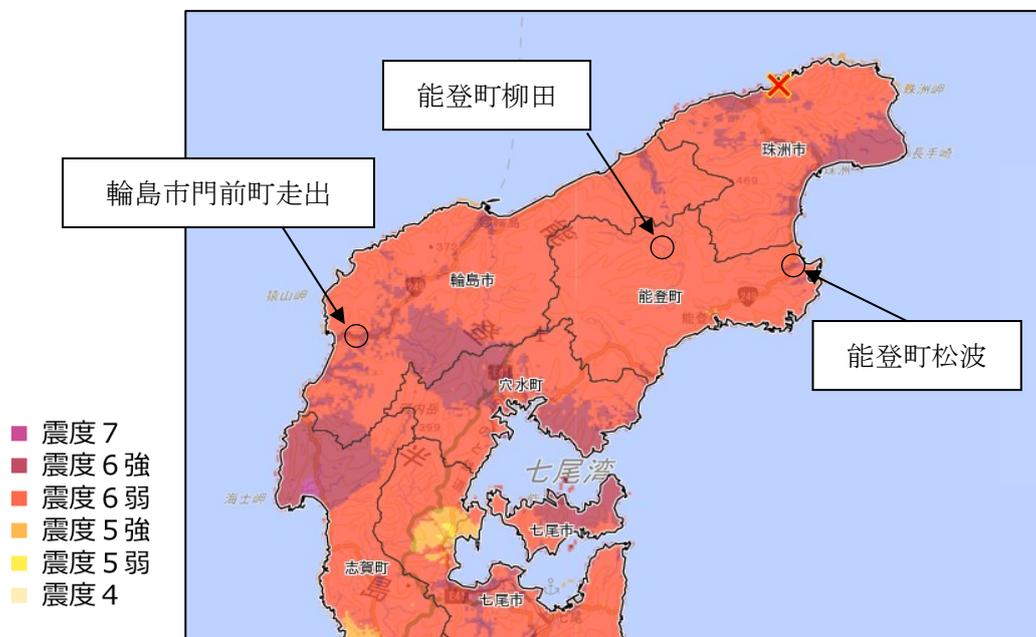
注：上記の観測点における推計震度分布図での推定値であり、観測される震度との間には誤差が含まれ、1階級程度ずれることがあります。

本件の問い合わせ先：

地震火山部地震津波監視課 電話：03-3434-9041

(参考)

○今回データを入力した観測点と推計震度分布図（1月1日16時26分発表）



背景地図には地理院地図を一部改変して利用しています。